

平成23年度 吉野町協働のまちづくり推進事業交付金 採択事業が決定しました。

地域に根ざした住民活動団体が取り組む自主・自発的な公益的な事業について、公募により助成を行う「平成23年度 吉野町協働のまちづくり交付金事業」の採択事業が決定しました。

昨年度より始まった本事業には、6団体からの応募があり、申請団体や申請事業に関する「熱意・個性」、「公益性」、「計画性と費用対効果」、「先駆性・発展性」等の観点から審査会において審査を行い、下記の6団体(事業)の採択されました。

	交付回数	団体名	事業名	事業の概要
1	2回目	NPO法人吉野スポーツクラブ	拠点施設(運動公園) 花いっぱい運動	活動の拠点施設である吉野運動公園において、会員及びボランティアスタッフにより、アジサイ、水仙、ラベンダーなどの植栽を行います。この事業により、施設を大切に作る心の醸成や生きがいづくり活動を推進するとともに、施設美化による利用者増や新しい観光スポットとして、来場者数の増加を目指します。
2	2回目	愛炭塾	シテ谷花いっぱい計画	地域の過疎化、高齢化により長年放置されていた「シテ谷」再生のため、遊歩道整備、菖蒲やカキツバタの植栽、菜種、レンゲの育成等を実施し、地域の環境保全と美化を進めます。この事業により、地域の美化やボランティア活動を通じた地域住民のコミュニケーションづくり、共同で作業を行うことによる生きがいづくりを目指します。
3	2回目	吉野ウッドプロダクト	吉野の地域資源を使った 新たな商品づくり、及び販売促進支援事業	吉野の地域資源(吉野材、手漉き和紙)を活かした機能性・デザイン性の優れた商品づくりを支援・育成するため、プロダクトデザイナーの指導により、企画している商品等のアドバイスやブラッシュアップを行います。この事業により、吉野材の建築材以外の用途を広げ、地域の生業を増やすことで定住人口の維持にも資するとともに、地域のロイヤリティの向上、生きがいの創出などを目指します。
4	2回目	生き生き町づくり燦・産・参	来い賈い市	毎週末、午前10時から午後5時まで、見附三茶屋において、地域の農産物や山菜、果樹や加工品などの市を開催します。この事業により、人と人との交流や、生産した農産物等の販売を通じた生きがいづくりを目指します。
5	2回目	ならベンチャー21	喜佐谷そばプロジェクト	喜佐谷地内の休耕田で、そばの栽培を通して里の景観の復活と地域の活性化を図ります。この事業により、喜佐谷区と連携を進めながら地域が主体となった事業化を検討し、将来的には、コミュニティビジネスの確立を目指します。
6	1回目	喜佐谷 里山の会	村落の活性化	吉野町喜佐谷地区の耕作放棄地等を利用し、花や野菜、果樹を栽培し地域の環境改善を進めます。また、吉野宮滝野外学校と連携することにより、若年層の交流人口の増加や地域住民の活力に繋がります。この事業により、四季折々の花や苺狩りなどの体験及び収穫した野菜などの加工販売等、新たな観光資源を発掘し、地域の活性化を目指します。